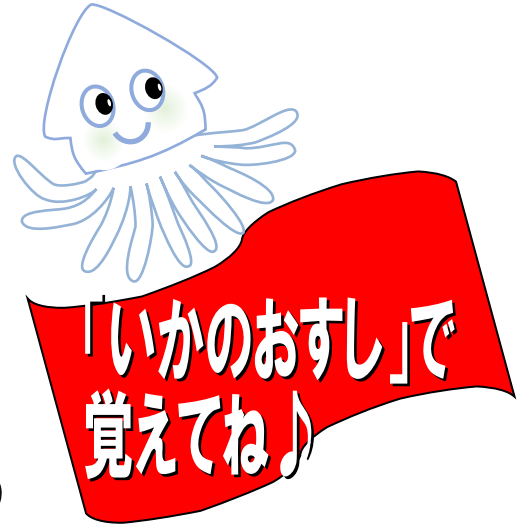


子どもの安全を守るためには・・・

- い...知らない人についていかない
- の...知らない人の車にのらない
- お...危険を感じたらおおごえで叫ぶ
- す...危険を感じたらすぐ逃げる
- し...何かあったら大人に知らせる



大人が子どものためにできること・・・

① 「子ども110番の家」を教えましょう

県内に子ども110番の家は約4,700ヶ所あります。
子どもには危険を感じたときや困ったときには、右の看板がある場所に助けを求めるように教えましょう！
事前に一緒に通学路を歩いて場所を確認しましょう！



② 約束事を決めましょう

子どもだけで外出するときは、誰と、どこに行くか、何時に帰ってくるかを情報共有しましょう！
子どもだけで留守番をするときは、来訪者が自宅に来ても対応しないことを教えましょう！

③ 地域全体で子どもを見守りましょう

犬の散歩や花の水やり、玄関先の掃除などの日常生活の機会に、子どもたちの行動を見守ることも子どもたちの安全につながります。
見守りの目が増えることで地域全体の安全・安心にもつながります。

